

広報

いかた

2018

5

No.158



主な内容

町内保育所入所式	P 2・3
人事異動のお知らせ	P 10
狂犬病注射について	P 13

伊方町消防出初式
3月18日、伊方町民グラウンド
で開催しました。詳細はP4・5
で紹介しています。

入所・進級おめでとうございます



4月5日・6日の2日間、町内の各保育所で入所式を開催しました。今年度は新しく17人の園児が入所し、町内6保育所に172人の園児が通うことになりました。各保育所の様子をご紹介します。

伊方保育所

新入所園児10人を合わせ
た80人です。
友だち大好き
力いっぱい元気にあそぶ
伊方っ子！



九町保育所

新入所園児3人を合わせ
た25人です。
自然がいっぱい、
仲間がいっぱい、
笑顔でいられる九町っ子



大浜保育所

新入所園児2人を合わせ
た13人です。
心も体も元気よく
はばたけ！ 浜っこ



三机保育所



入所園児10人です。
自然が大好き!!
パワー全開 元気な子。

大久保育所

入所園児14人です。
夢いっぱい 笑顔いっぱい
大久っ子です。
元気に遊びます。



三崎保育所

新入所園児2人を合わせ
せた合計30人です。
自分が好き、友だちが好き、
ふるさとが好きな
三崎っこです。
よろしくお願いします。



平成30年 伊方町消防出初式

3月18日、伊方町民グラウンドにおいて平成30年伊方町消防出初式を挙行しました。

式には、吉田兼治消防団長以下団員298人および四国電力伊方発電所自衛消防隊15人が出勤。服装・姿勢点検および機械器具の点検を実施後、三崎方面隊による規律訓練が披露されました。

訓練では、2小隊に別れ、それぞれの指揮者の号令に合わせて小隊が向きや隊列を変え、統率のとれた動きを見せていました。また、今年も町内保育所年長児が幼年消防を実施。まといを手にした園児53人が、元気よく踊りを披露し、最後に「火あそびはしません」と大きな声で約束していました。

表彰状授与並びに感謝状贈呈では、消防活動に功績があった個人・団体へ賞状や感謝状を贈呈し、その栄誉を称えました。

被表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

被表彰者

■消防庁長官表彰

○永年勤続功労賞 4人

二見分団1部 団員 上田 俊二
神松名分団3部 団員 河野 好晴
神松名分団4部 団員 宇都宮幹吾
神松名分団4部 団員 木村 五郎

■日本消防協会表彰

○功績章 本部 副団長 兵頭 秀
○精績章 本部 副団長 宮本 寅誉

○勤続章 3人
九町分団1部 団員 池田 学
神松名分団3部 団員 梶原 孝一
三崎分団4部 団員 上本 伝

■愛媛県知事表彰

○功労章 3人
九町分団1部 団員 田丸与七郎
大久分団 分団長 清水 浩二
神松名分団1部 団員 筒井 長衛

■愛媛県消防協会長表彰

○功績章 3人
本部 分団長 山口勇一郎
大久分団2部 団員 梶原雄一郎
神松名分団3部 団員 梶原 孝一

○勤続章 21人

▼勤続20年以上
二見分団2部 団員 神山 恵立

▼勤続15年以上

伊方西分団2部 団員 佐竹 卓
九町分団1部 団員 大澤 一郎
二見分団4部 団員 岩井 久幸
三机分団1部 団員 奥山 清司
大久分団1部 団員 仲元 祐司
神松名分団2部 団員 谷川 孝広
神松名分団2部 団員 木村 昌彦
神松名分団2部 部長 梶原 章太
佐田岬分団1部 団員 清水 英樹

▼勤続10年以上

灘分団2部 団員 三浦 彰久
灘分団2部 団員 山本 秀治
灘分団2部 班長 吉本 誠
伊方西分団1部 副分団長 渡邊 隆之
九町分団 副分団長 平家 照彦
二見分団2部 団員 磯崎 敬
三机分団2部 部長 阿部 照泰
瀬戸中央分団1部 班長 山本 正弘
大久分団2部 班長 山内 利徳
佐田岬分団2部 班長 阿部純一郎
佐田岬分団2部 副分団長 梶原 則文
佐田岬分団 副分団長 梶原 則文

■八西消防団連合会長表彰

○規律章 21人

灘分団 分団長 谷口 彰浩
灘分団 副分団長 三浦 文靖
伊方東分団2部 団員 井上 貴文



機械器具の点検で一斉に



分列行進の様子



全分団の消防車も分列行進に参加



幼年消防



服装・姿勢の点検を行う来賓等

- 個人 25人
- 灘分団2部 部長 石崎 剛基
 - 灘分団3部 部長 米澤 周平
 - 伊方東分団1部 部長 菊池 良太
 - 伊方東分団2部 部長 井上 龍馬
 - 伊方東分団1部 部長 井上 龍馬
 - 伊方西分団1部 部長 井上 潤
 - 九町分団2部 班長 奥本 尊男
 - 九町分団4部 班長 菊池 崇史
 - 二見分団2部 団員 山下 善正
 - 二見分団2部 団員 山口 匡重
- 無火災分団
- 伊方東分団3部 部長 兵頭 弘康
 - 伊方西分団1部 部長 三好 宏和
 - 伊方西分団3部 部長 阿部 定生
 - 伊方西分団4部 部長 稲田 佳彦
 - 九町分団1部 班長 森本 俊介
 - 九町分団3部 班長 阿部 智
 - 九町分団4部 班長 井上恵一朗
 - 二見分団1部 部長 道上 大輔
 - 二見分団3部 団員 小島 勤
 - 三机分団1部 班長 高藤 哲治
 - 瀬戸中央分団2部 班長 是澤 慎治
 - 大久分団1部 班長 山本 昭夫
 - 神松名分団1部 班長 速水 敏成
 - 佐田岬分団2部 班長 田中 勲
 - 三崎分団2部 班長 岩井 祐憲
 - 三崎分団3部 班長 中村 俊輔
 - 三崎分団3部 班長 石本 学
 - 三崎分団3部 班長 山本興之助
- 家族内助の功労者 (本部 石崎 憲治 分団長の配偶者)
- 石崎 たつみ 様
- 伊方町長表彰
- 本部功労者 3人
- 菊池 隼人 様 (前団長)
 - 山木喜久男 様 (前副団長)
 - 栴田 朋知 様 (前副団長)

えひめ愛顔で消防団員応援プロジェクト 推進中!!

■事業目的

日夜、地域住民の生命と財産を守るため活躍している消防団員を応援しよう。

■事業内容

県内の商店や飲食店などの事業所と提携し、消防団員であることを証明する会員証を提示することで、さまざまな割引や特典が受けられる。

■期待される効果

事業所の集客や企業イメージアップのほか、消防団員と地域との結びつきを強くし、地域力の向上に結びつく。

◎現在、応援事業所として協力していただける加盟店を募集しています。詳しくは、総務課危機管理室 (Tel.38-2655) へお問い合わせください。

▶参考：公益財団法人愛媛県消防協会ホームページ

- 三机分団1部 団員 松澤 勇佑
- 三机分団2部 団員 松谷 頼明
- 三机分団2部 班長 二宮 洋士
- 瀬戸中央分団1部 班長 岩村 大河
- 瀬戸中央分団2部 班長 阿部 優
- 瀬戸中央分団2部 班長 阿部 真士
- 大久分団1部 班長 二宮 信也
- 大久分団1部 班長 山木拳士郎
- 神松名分団1部 班長 宮松 傳紀
- 神松名分団2部 班長 谷本 洸太
- 佐田岬分団1部 班長 木村 大介
- 三崎分団1部 班長 宇藤 新悟
- 三崎分団3部 班長 宮本 大夢
- 三崎分団3部 班長 山田 一国

規律訓練を披露した三崎方面隊



たくさんの思い出をありがとう 加周保育所修了式・閉所式



佐田岬半島でも桜の花がちらほらと咲き始めた3月20日、加周保育所が修了式および閉所式を開催しました。

加周保育所は、昭和36年6月に僻地保育所として開設し、昭和38年4月に伊方町立ちぐさ保育園に、翌年7月に加周保育所に改称しました。また、昭和59年には園舎の老朽化により改築を行い、現在に至っています。県内最大の潟湖で八畳敷きの大蟹が住むという伝説が残されている亀ヶ池の近くにある加周保育所は、海にも近接し豊かな自然環境に恵まれています。認可保育園となった昭和38年から55年間、600人余りの子どもたちの成長を見守って来ました。最大で64人いた園児も社会情勢の変革や少子化の影響で年々少なくなり、閉所の年となったこの春、最後の修了式および閉所式を迎えたのは卒園児2人を含む8人。

園児の保護者と町長、議長、地域住民などの来賓が出席した式では、まず、最後の卒園児となる神山彬さんと山岡莉奈さんの2人に大瀧所長から卒園証書が手渡されました。証書を受け取った2人は、保護者の元へ行き感謝の言葉を添えて証書を手渡していました。その後、5人（1人欠席）の在園児1人1人に修了証書が手渡されました。保護者と来賓があたたかく見守る中、式は進められ、園児たちの成長した姿に涙ぐむ保護者の姿が



笑顔で卒園証書授与



思い出がつまった加周保育所



スライドショーで1年間の写真を振り返る



感謝の言葉とともに



見られました。式の最後には、保護者や在園児、来賓たちがアーチを作って卒園する児童2人を笑顔で見送り、みんなで加周保育所と最後のお別れをしていました。

3/23 原子力災害時の避難計画 クリーンエアドーム見学会

四国電力㈱が瀬戸総合体育館を会場に、放射性物質防護機能を備えたクリーンエアドームの関係者見学会を開催し、自治体職員や報道関係者などが参加しました。会では、電力職員が実際に屋外の空気浄化ユニットを稼働し、クリーンエアドームの展張状況や展張後のドーム内部等の見学を行いました。

クリーンエアドームは、3月に瀬戸総合体育館へ3基が、6月中に三崎総合体育館に3基、三崎小中学校体育館へ2基が配備される予定です。



3/22 防災対策強化を目的にトンネル開通 「亀浦バイパス」開通式



亀浦地区において、「一般県道鳥井喜木津線亀浦バイパス」の開通式が開催されました。式には、中村県知事や高門町長、県・町議会議員、地域住民などが参加したほか、三崎高校生が出席して吹奏楽演奏や太鼓演奏を披露しました。

700mに及ぶ亀浦バイパス区間は、平成25年度に事業整備がスタート。そのうち、今回開通した亀浦トンネルは419mで、地域住民の安心・安全の確保と防災対策の強化を目的に、亀浦工区で実施された道路改良工事の一つです。

4/16 心豊かな生活実現に向けて 人間環境大学協定締結式



町は、進展する高齢化に伴う地域課題に柔軟に対応し、町民の健康保持及び生活の向上に寄与する先駆的な保健福祉事業に取り組むため、松山市の学校法人河原学園人間環境大学と「連携協力に関する協定」を締結しました。

今後、大学による町内高齢者の調査研究事業によって超高齢社会を支える事業の調査研究を行うほか、看護学生と高齢者との世代間交流や若い人材の確保など、大学と協働して取り組みを進めていく予定です。

4/2 春の風とともに 地域おこし協力隊2名が新規加入



〈左〉廣橋昂希さん、〈右〉大久保玲香さん

このたび、新たな地域おこし協力隊として、おおくぼれいか大久保玲香さんとひろはしこうき廣橋昂希さんが伊方町にやってきました。大久保さんは伊方町初の女性隊員として、農業振興をプロジェクトに地域おこし活動に取り組み、廣橋さんは三崎高校公営塾のオープニングメンバーとして、三崎高校ならではの公営塾を創り上げていきます。委嘱式では高門町長より委嘱状が手渡され、「新しいことにどんどんチャレンジしてください」と激励の言葉が贈られました。新メンバーの自己紹介や活動状況については、来月の広報で詳しくご紹介します。

輝く人々・豊かな自然 よろこびの風薫るまち 伊方

「みんなが選ぶ佐田岬、しあわせ感じる佐田岬」を目指して

平成30年度 一般会計予算82億4,689万9千円 (前年度比2.8%増)

平成30年度予算が議会で承認

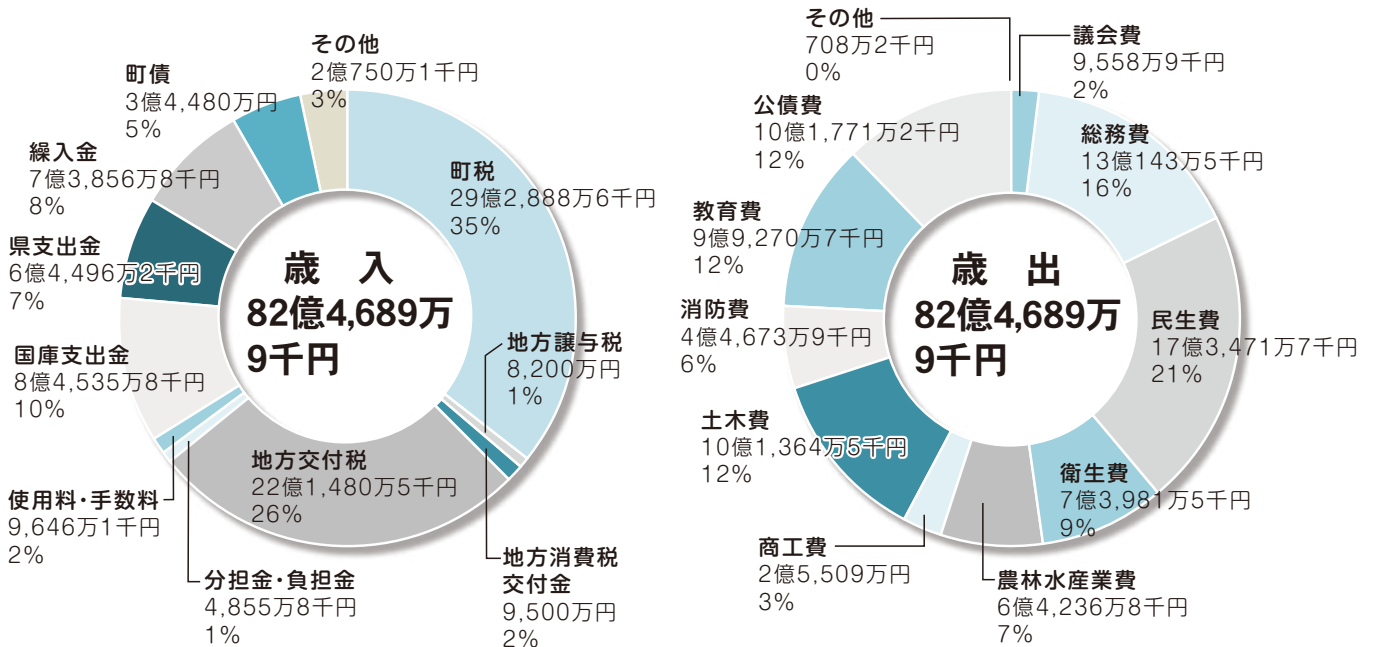
平成30年度当初予算が、3月9日（金）から15日（木）までの会期で開催された町議会第52回定例会で承認されました。

一般会計は、82億4,689万9千円、前年度対比2.8%、2億2,063万8千円の増額となっています。

第一次産業の活性化、新たな観光事業、子育て環境の充実や高齢者福祉の向上、防災・減災対策に取り組むための予算編成としています。

主な事業としては、子ども子育て支援事業計画策定、瀬戸デイサービスセンターの空調設備更新、町内全小中学校空調設備の整備・トイレ改修、三崎総合体育館改修事業、若者向住宅建設計画書作成、防災監視カメラ設備整備事業、エネルギーモデル導入可能性調査・研究事業、佐田岬灯台公園の整備事業、道路新設改良事業及び漁港改良事業などが盛り込まれています。

今後も財源を確保したうえで新規事業等への取り組みを行うこととしています。



用語説明

《歳入》

- 町税** 町民税や固定資産税など町民の方が納める税金
- 地方譲与税** 国が徴収した特定の税金から地方に配分されるお金
- 地方消費税交付金** 消費税のうち、地方に配分されるお金
- 地方交付税** 全国どの市町村でも同じサービスが行われるために国から配分されるお金
- 国庫支出金** 町が行う事業に対して国から交付される、使い道が決められているお金
- 県支出金** 町が行う事業に対して県から交付される、使い道が決められているお金
- 繰入金** 一般会計、特別会計及び基金の間で相互に資金運用するお金
- 町債** 住宅ローンのように長期に渡って返済する借入金

《歳出》

- 議会費** 議会の運営に使われるお金
- 総務費** 役場の運営に使われるお金
- 民生費** 福祉などに使われるお金
- 衛生費** 健康増進、環境保全などに使われるお金
- 農林水産業費** 農林水産業の振興などに使われるお金
- 商工費** 商工業や観光の振興などに使われるお金
- 土木費** 道路、港湾整備などに使われるお金
- 消防費** 消防活動、救急、防火活動などに使われるお金
- 教育費** 学校教育や生涯学習に使われるお金

会計別当初予算額

(単位：千円)

区分	会計名	予算額	対前年度伸率(%)
普通会計	一般会計	8,246,899	2.8
	学校給食会計	31,641	△ 2.1
	計	8,278,540	2.7
特別会計	国民健康保険会計	2,215,352	△13.4
	事業勘定	1,700,459	△16.9
	直営診療施設勘定	514,893	0.4
	港湾整備事業会計	69,022	18.5
	後期高齢者医療保険会計	179,418	4.7
	介護保険会計	1,264,009	4.3
	介護サービス会計	17,926	9.9
	公共下水道事業会計	255,323	11.6
	小規模下水道事業会計	64,531	△21.7
	特定地域生活排水処理事業会計	41,975	2.8
	風力発電事業会計	60,731	△ 2.0
	計	4,168,287	△ 5.9
	企会計	水道事業会計	612,345
合計	13,059,172	△ 3.8	

一般会計予算の主な新規事業等

◎ 新規事業 ○ 拡充事業 (単位：万円 端数四捨五入)

事業内容	予算額
保健・医療・福祉	
○健康管理のための基本健診、胃・肺・大腸・前立腺がん、婦人集団検診等の実施	2,844
◎自殺対策計画の策定	358
◎子ども子育て支援事業計画策定(二一ズ量調査)	200
◎町内福祉事務所への一般廃棄物処理補助	118
◎瀬戸デイサービスセンターの空調設備更新	1,333
結婚祝い金支給事業	300
障害者自立支援の給付費	3億2,093
教育・スポーツ・文化	
○小中学校の入学経費を助成	333
◎三崎高校での公営塾の運営(地域おこし協力隊を活用)	1,328
◎町内中学校卒業生、三崎高校町外入学者への支援	375
◎町内全小中学校空調設備の整備	7,230
◎町内全小中学校のトイレ改修	2,155
○三崎高校教育振興会に対する補助	920
◎瀬戸公民館別館の解体	1,156
◎三崎総合体育館の改修事業	1億1,402
町内スクールバスの運行経費	6,179
住環境・社会基盤	
◎町道大佐田名取口線測量設計委託業務	400
◎町道三崎名取口線測量設計委託業務	761
◎町道奥石見線防護柵改修事業	2,500
◎町道宇和海線カーブ改修事業	4,500
◎河内地区水路改修事業	1,018
◎デマンド交通システムの更新	1,042
◎海岸堤防等老朽化対策緊急事業	4,000
◎町営住宅屋上防水改修(須賀団地、砂田団地)	1,490
◎若者向け住宅建設計画書作成	200
○移住者住宅改修補助	630
◎集会所の下水道・浄化槽、消防設備点検等の経費	438
◎防災監視カメラ設備整備事業	5,184
◎災害対策のための愛媛大学連携事業	300
◎リサイクルセンターの機器修繕	426
◎エネルギーモデル導入可能性調査・研究事業	5,081
◎伊方斎場炉前ホールの改修	317
◎最終処分場浸出水処理施設ろ過設備修繕	204
ゴミの収集、運搬業務委託及びゴミ焼却委託	1億1,419
産業振興	
○産業振興促進対策として園内道・単軌道・鉄筋柵・タイバック等の事業補助	994
◎労働力確保対策事業	671
◎水産振興のための地域おこし協力隊導入	248
◎アワビ放流効果調査委託	167
◎海藻類分布調査委託	157
◎新規就業者支援対策事業補助(漁業)	402
◎新規漁業就業者定着支援事業補助	500
◎田之浦漁港係船護岸新設及び防波堤改良	5,500
◎佐田岬ワンダービューコンペティション実行委員会補助	725
◎佐田岬灯台駐車場整備基本計画策定	346
◎佐田岬灯台公園の整備	3,930
◎イメージキャラクターぬいぐるみ制作	151
きなはいや伊方まつりほか地域イベント経費	2,717
稚貝放流事業の実施	900
住民協働・行財政	
人権啓発・教育の推進事業	1,416
奨学金返還者支援企業等補助	65
ふるさといかた創生塾及び集落サポート事業	108
移住・定住促進のため地域おこし協力隊員を受入れ	867
ふるさとづくり自治活動補助金	3,766

3月定例議会の報告について

原子力災害対策防護施設整備事業に4億7千万円

平成29年度伊方町一般会計補正予算(第5号)が3月定例会で承認されました。

今回の補正予算額は3億3,335万9千円増額で、累計100億1,912万2千円となりました。原子力災害対策のため防護施設を整備する事業などが盛り込まれています。

一般会計補正予算(第5号)の主な事業

科目	事業内容	予算額
民生費	障害者自立支援のための給付費	684万1千円
衛生費	国保診療所への繰出金	550万円
	水道事業会計への補助金	6,995万8千円
農林水産業費	海岸保全施設の長寿命化計画策定	524万円
消防費	旧と移小学校に原子力災害対策防護施設を整備	4億7,000万円

人事異動のお知らせ

平成30年4月1日付で人事異動を行いました。

正規職員数は、昨年4月1日時点から1人減の195人です。平成29年度末付の退職者15人に対し、希望による再任用が4人、新規採用が13人です。

主任級以上の異動職員をお知らせします。

※(再)：再任用

■総務課

▽総務管理室

室長 藤川 輝之

主任 垣内 一将

主任 高月 基喜

▽危機管理室

室長 谷村 栄樹

主任(地域公共交通担

当) 矢野 喜久

課付主任(八西CATV

派遣) (再) 中田 信幸

■総合政策課

▽財政管理室

主任 奥山 清司

▽まちづくり戦略室

室長 山内 清秀

▽原子力政策室

室長 阿部 茂之

課付主任(伊方原子力広

報センター派遣)

■町民課

課長 菊池 暁彦

▽環境対策室

室長 清家 茂洋

▽税務室

室長 林 栄作

主任 佐々木亜弥

▽九町診療所

事務長 脇田 慎弥

▽瀬戸診療所

医師兼大久出張診療所長

村上 大晟

▽申診療所

事務長 清水 貴志

■保健福祉課

課長 坂本 明仁

▽福祉対策室

室長 由井 一隆

▽九町保育所

所長 大瀧真奈己

▽三机保育所

主任保育士 山下 久美

▽長寿介護室

主任 橋本 利彦

▽中央保健センター

主任 清水 美香

■産業課

課長兼農業委員会事務局

長 田中 洋介

▽観光商工室

主任 竹本 明史

主任 井櫻 知美

▽地域振興センター

所長 兵頭 達也

▽農林水産室

室長 竹内 元昭

▽農業支援センター

室長 中田 公平

▽農業委員会

次長 田所 孝之

■建設課

▽地域整備室

室長 西内 敏勝

▽建設管理室

室長 井上 恵隆

■瀬戸支所

▽地域住民室

主任 阿部 友樹

■三崎支所

▽地域住民室

主任 (再) 亀井 恵美

■上下水道課

▽上下水道室

主任 (再) 山田三三美

■議会事務局

▽伊方町給食センター

事務局長 梶原 知樹

■教育委員会事務局

▽伊方町給食センター

事務局長 菊池 嘉起

▽生涯学習室

所長 稲田 紹

▽中央公民館

室長兼町見郷土館長

三好 利文

▽瀬戸公民館

館長 上田 時茂

主任 岡本 由香

館長兼瀬戸公民館四ツ浜

分館長兼瀬戸町民セン

ター所長 谷口 良一

平成30年度 組織改正・人事異動について

○環境衛生・保護等に係る業務体制の強化を目指して

町民課住民生活室で行っていた環境衛生・保護等に係る業務について充実・強化を図るため、町民課に新たに環境対策室を設置しました。

○地域公共交通の利便性の向上を目指して

町内における住民の交通手段であるデマンド交通の利便性向上を図るため、総務課危機管理室に専任職員を配置しました。

○若者向け住宅建設の推進を目指して

人口減少を抑制し、若者の定住を促進するため、若者向け住宅の建設など住環境整備に取り組む専任職員を建設課建設管理室に配置しました。





瀬戸診療所医師兼大久出張診療所長 村上 大晟
はじめまして。村上大晟と申します。
出身は松山で、伊方町は初めての土地で慣れない部分もありますが、少しでも地域住民の皆様の医療に貢献できるよつ日々研鑽に努めていきたいと思っております。
よろしくお願いたします。



新規採用医師紹介



保健福祉課
伊方保育所
瀧本真璃那



保健福祉課
伊方保育所
是澤 雅



保健福祉課
こども政策室
宇都宮那月



町民課
瀬戸診療所
藤田 穰志



町民課
税務室
小早川 淳



総合政策課
原子力政策室
松澤 広明

新規採用職員紹介



会計室
宇都宮洋志



建設課
建設管理室
内堀 裕規



保健福祉課
中央保健センター
竹川 瑠奈



保健福祉課
中央保健センター
二宮 史利



保健福祉課
九町保育所
田中 亜紀



保健福祉課
九町保育所
松岡 可奈

	一般細菌	大腸菌	PH値	味	臭気	色度	濁度
基準値	集落数が100個/ml以下	検出されないこと	5.8~8.6	異常でないこと	異常でないこと	5度以下	2度以下
伊方地域	10	不検出	7.78	異常なし	異常なし	0.8	0.2度未満
瀬戸地域	16	不検出	8.08	異常なし	異常なし	2.8	0.2度未満
三崎地域	2	不検出	7.81	異常なし	異常なし	2.8	0.2度未満

◆平成29年度水道推進検査結果
平成29年度水質検査計画に基づいて検査した結果、原水、浄水ともに国の定める基準値を全てクリアしており、安全な水を供給することができていました。
浄水の検査結果の一部を公表します（各地域ごとの年間最大値）。

上水道の水質検査結果および計画について

◆平成30年度水道水質検査計画
伊方町では、水道水が水質基準に適合し安全であることを保証するため水質検査を実施しております。平成30年度の検査について、回数や採取場所などを明らかにし、計画的に実施するため水質検査計画を策定しましたので公表します。

	検査項目	検査頻度	採取場所
浄水	病原微生物など(9項目)	月1回	町内の各配水池の管末付近の給水栓 伊方地域3カ所 瀬戸地域3カ所 三崎地域1カ所
	鉛、フッ素など(18項目)	3カ月に1回	
	カドミウムなど(24項目)	3年に1回	
原水	病原微生物など(39項目)	年1回	町内の水源地 伊方地域9カ所 瀬戸地域2カ所

※計画の詳細については町ホームページに掲載しています。
上下水道課 水道室
TEL 3812663

町営住宅入居者募集

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃 ※1	建築年度	風呂整備 ※2
①	湊中団地	湊浦	1戸	3LDK	46,800円	平成24年	有
②	三机団地	三机	2戸	2DK	141,000円	平成1年	有
③	砂田団地	二名津	1戸	3DK	123,000円	昭和61年	有
④	塩成振住宅	塩成	2戸	2DK	100,000円	昭和59年	有
⑤	上倉団地	上倉	3戸	3DK	66,000円	昭和58年	有

※1 家賃は所得に応じた額になります。

※2 浴槽および給湯器。

◆申込期限

5/8(火)17時まで（申し込み多数の場合は抽選になります）

◆入居資格

収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

※入居する際には町内に居住し、独立の生計を営み、かつ入居を許可された者と同程度以上の収入を有する保証人が2人必要となります。

◆その他

▼①湊中団地は、優遇世帯優先入居の住宅です。詳しくはお問い合わせください。

▼②三机団地1階は、身体障がい者や高齢者などの世帯優先の住宅です。

▼③④三机団地、⑤上倉団地は、未修繕物件ですので、入居決定後、修繕期間が約2週間程度必要となります。

建設課建設管理室

TEL 38-26556

危険廃屋解体撤去に対する補助申請受付期間

町では、地域の安心・安全の確保および住環境の改善、災害の防止を図ることを目的に、所有者等が実施する空き家等の除却にかかる費用の一部を補助する事業を実施しています。

◆平成30年度 申請受付期間

5/21(月)～6/8(金)
受付時間 平日8時30分～17時

建設課建設管理室

TEL 38-26556

平成30年工業統計調査を実施します

▼平成30年工業統計調査は、従業者4人以上のすべての製造事業所を対象に、平成30年6月1日時点で実施します。

▼工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。

▼調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国および地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。

○調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対ありません。

○調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いたします。



工業統計キャラクター
コウちゃん

建設課建設管理室
TEL 38-26555



個人情報保護制度運用状況について

個人情報保護制度は、町が保有する公文書に記録されている自己に関する個人情報の開示の請求に応じて公開（閲覧、写しの交付）するもので、平成29年度の運用状況をお知らせします。

個人情報保護制度運用状況

請求件数	全部公開	部分公開	非公開
2	2	0	0

情報公開制度運用状況について

情報公開制度は、町が保有する情報（公文書）を町民の皆さんの請求に応じて公開（閲覧、写しの交付）するもので、平成29年度の運用状況をお知らせします。

情報公開制度運用状況

請求件数	全部公開	部分公開	非公開
4	2	0	2

大切な愛犬を守るために
1年に1回、狂犬病予防注射を受けましょう

○伊方地域	5月8日(火)
伊方越集会所前	9:10～9:15
亀浦集会所前	9:20～9:25
鳥津集会所前	9:50～9:55
大成集会所前	10:00～10:05
旧二見小学校前	10:30～10:45
二見バス停前	10:50～10:55
町見公民館前	11:05～11:30
大浜集会所前	13:20～13:40
中之浜集会所前	13:45～13:55
仁田之浜消防詰所前	14:00～14:10
旧豊之浦消防倉庫前(ハマ)	14:30～14:50
川永田コミュニティセンター前	15:05～15:15
伊方町役場前 (※雨天の場合、農業支援センター軒下)	15:20～16:00

○瀬戸地域	5月15日(火)
佐市(石本庄治氏宅前)	9:10～9:15
足成集会所前	9:25～9:35
志津集会所下	10:05～10:10
大江農協前	10:15～10:25
松之浜集会所前	10:35～10:40
塩成集会所前	10:55～11:15
瀬戸町民センター駐車場	11:25～11:50
川の浜社会教育会館前	13:20～13:35
大久集会所前	13:45～14:05
リゾート(向かいパーク)	14:20～14:30
田部集会所前	14:50～15:00
神崎中道路	15:10～15:20

○三崎地域	5月22日(火)
正野(長浜菊池商店前県道)	9:30～9:40
正野(阿部達也商店前県道)	9:50～10:00
串集会所前	10:10～10:20
与侈消防詰所前	10:30～10:40
三崎(中村電気倉庫前)	10:55～11:15
井野浦集会所前	11:25～11:30
大佐田農協前	11:35～11:40
佐田集会所前	11:45～11:50
高浦集会所前	11:55～12:00
名取集会所前	13:30～13:40
旧名取小学校下	13:45～13:55
釜木旧農協前	14:10～14:15
平磯集荷場前	14:20～14:25
二名津集会所前	14:40～14:55
明神漁協前	15:00～15:05
三崎総合体育館前	15:15～15:40

狂犬病予防法では、生後91日以上
の犬の登録と予防注射が義務付
けられています。予防注射は毎
年、登録は生涯に1回必要です。
狂犬病は発症した犬が死んでし
まう病気であり、噛まれた人も発
症すると死んでしまう怖い病気で
もありません。

- ◆持参するもの
 - ▼印鑑(畜大登録をする方のみ)
 - ▼通知書(畜大登録をしている方のみ、4月末頃に届きます。)
 - ▼料金(釣り銭のないようご協力を
おねがいします)
 - ※ウンチ袋を必ずご持参ください。
 - ◆料金(1頭につき)
 - ▼予防注射料 3千円
 - ▼登録料 3千円
- ※登録料は新規登録のみ

- ◆ご注意ください
 - ▼犬の性格や健康状態を把握して
いて、しっかりと犬を抑えられ
る方が会場に来てください。
 - ▼安全のため、小さいお子さんの
同行は避けてください。
 - ▼どうしても暴れてしまう犬には、
危険防止のため口輪の使用をお
すすめしています。

問 町民課環境対策室
TEL 38-2653





「佐田岬わくわく健康づくり体験」を実施しました

4月8日、第1回ヘルスツーリズム体験プログラム「佐田岬わくわく健康づくり体験」を瀬戸アグリトピア、亀ヶ池温泉で実施しました。

まず、「自然」や「健康」に関する座学を行い、地元三崎高校総合授業健康班による「みさこうたいそう115」でストレッチ体操をしました。そして、楠本隊員（伊方町地域おこし協力隊）のネイチャーガイドにより、瀬戸アグリトピア近辺をゆっくり歩きながら、普段じっくりと見ることのない佐田岬半島の動植物の観察を行いました。その後、温泉ソムリエの木原さんによる温泉入浴法のレクチャーを受け、イベント風呂「はっさく湯」に浸かり、日頃の疲れを癒して頂きました。

今後も継続的にプログラムを行っていき、より良い体験プログラムを作り上げ、佐田岬の魅力を発信して行きたいと思えます。



伊方町地域おこし協力隊通信

問 観光担当 大澤 龍太郎

佐田岬ツーリズム協会 TEL 54-2225

亀ヶ池温泉で地域おこし協力隊の活動をPRしました!

3月11日に亀ヶ池温泉で開催された「踊る亀ヶ池温泉ぱあと3 feat愛媛大学ダンス部」に、協力隊員3人で伊方町地域おこし協力隊活動紹介ブースを出店しました。

地域おこし協力隊は、地域に密着して活動を行う隊員もいれば、地域との関わりが少ない隊員もいて、実際のところどんな活動をしているのか住民の皆さんに伝わりづらい場合があります。そんな現状を何とかできないかと考え、今回、住民の皆さんが集まるイベントでブースを出店しました。

当日は、来場者に活動紹介ブースに興味を持ってもらい、隊員が直接お話をし、協力隊の活動を存分にPRすることができました。



平成29年度ふるさといかた創生塾修了

総合政策課

まちづくり戦略室 TEL 38-2659

ふるさといかた創生塾の第5回講座が3月19日、第6回講座が3月26日に亀ヶ池物語で開講されました。

第5回講座では役場農業支援センターの山内室長を講師として呼びし、伊方町の農業の現状、地域間での連携による農業に対する取組についてお話しいただきました。その後、「自分が伊方町の農業を勧めるなら?」というテーマでグループワークを行いました。ドローンを使った荷物の輸送、ロボットスーツを使った負担減など、農業の負担を軽減することで後継者を募りやすくするというユニークな意見が出ました。

第6回講座では、ふるさといかた創生塾最終講ということ、これまでの講座内容を踏まえて、伊方町はこれからどうするべきかということを考えていただきました。また、ふるさといかた創生塾を受講した立場から、次年度の講座のアイデアについても考えていただきました。

平成30年度もふるさといかた創生塾は開講します。平成29年度の経験を踏まえ、より魅力的な塾にしていきます。受講生を今年度も募集させていただきますので、ご興味のある方は是非、ご参加ください。



地域振興センター通信

佐田岬の魅力を東京浅草でPR！



10月の実施に引き続き、3月にも東京・浅草のまるごとっぽんで「うまいけん！佐田岬の特産品フェア」を開催しました。

10月は、台風接近の影響であいにくの空模様でしたが、今回開催となった17・18日の2日間は天候にも恵まれ、前回よりもたくさんの方にご来場いただきました。

会場では、町内事業者が自慢の商品を販売し、2日目には売り切れとなってしまつた商品もちらほら。一緒に行った三崎高校生も、

チラシを配ったり販売のお手伝いをしたりと大活躍でした。

また、佐田岬の素敵なところをたくさんの人たちに知ってもらおうと、サダンディーとチビダンディーも駆けつけ、フェアと一緒に盛り上げてくれました。

今回のフェアでは佐田岬のおいしいもの、素敵なところをこれまで以上の多くの方に知っていただくことができ、とてもいいPRの機会となりました。



ふるさと料理教室で

芋めんを紹介！



特産品フェアの2日目には、まるごとっぽんの3階で、佐田岬のふるさと料理教室を実施しました。今回ご参加いただいたのは13人で、芋めんとしらすのかき揚げのレシピを紹介しました。

芋めんについては、町内のさまざまなイベントで販売やふるまいをさせていただいたり、地域振興センター通信で紹介させていただいたりして町内外に向けてPRしてききましたが、まだまだ認知度も低く、商品化にもいたっていないのが現状です。今回は絶好の機会をいただいたので、東京でお披露目させていただきました。

料理教室に参加した皆さんからは「とっても美味しい」「食物繊維たっぷりヘルシー」と大好評で、ますます商品化に向けて努力をしていかなければならないな

という気持ちが強くなりました。

しらすのかき揚げについても、特別味付けはしてなくても、釜揚げしらすの塩分としらすから出る出汁が、絶妙なバランスでいい味を出していました。

この料理教室を通して、商品販売だけでは紹介できない「伊方町にはこんなもあるんだよ」ということを紹介できたと思います。

また、芋めんを食べてみたい、作ってみたいという方は、お気軽に地域振興センターまでご連絡ください。



地域振興センター
TEL 38-2288



二見

山下

明^あ弥^や芽^め

ちゃん

あやめちゃんお誕生日おめでとう♥ご飯をたくさん食べてくれるあやめちゃん お姉ちゃんと仲よく元気に育ってね
善正パパ・明里ママより

初めての

お誕生日

5月

初めてのお誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。



《5月の小児科初期救急診療当番医》

診療時間9:00~17:00 (※は18:00まで)

日	医療機関および担当医師名		所在地	電話番号
3	一次救急休日・夜間診療所※	阿部 芳久	八幡浜市大平	0894-24-1199
4	ごうお小児科医院	郷緒 良三	大洲市西大洲	0893-24-3936
5	みかんこどもクリニック※	廣井 一浩	八幡浜市白浜	0894-20-8800
6	亀井小児科	亀井 勲	大洲市東大洲	0893-24-3757
13	一次救急休日・夜間診療所※	中原 務	八幡浜市大平	0894-24-1199
20	おおむら小児科	大村 勉	内子町城廻	0893-44-7117
27	守口小児科※	守口 潤	八幡浜市産業通	0894-24-7770

小児科初期救急診療当番医では、外科治療は対応しておりません。ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。

☆休日・夜間急患センターが「一次救急休日・夜間診療所」に名称が変更されました。

みんなで愛媛FCを応援しよう

愛媛FCホームゲーム 6/10(日)「伊方町の日」開催

「伊方町の日」は、愛媛FCの応援に加え、伊方町の物産展ブースを設置して特産品などの販売・紹介を行います。また、エスコートキッズとして九町小学校の児童が参加予定です。

日 時 6月10日(日) 16:00キックオフ
場 所 ニンジニアスタジアム
(愛媛県総合運動公園陸上競技場)
対戦相手 大分トリニータ

◎優待価格チケット(オレンジ自由席)を産業課観光商工室でお渡ししています。試合当日、会場の伊方町ブースでもお渡しできます。

- ▶ 高校生以下 無料招待チケットを贈呈
- ▶ 一般の方 特別価格の1,000円で販売

問 産業課観光商工室 TEL 38-2657

保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

5月31日は「世界禁煙デー」です！ 今からでも遅くない、タバコをやめようや！



タバコの影響

世界で年間700万人がタバコが原因で死亡しており、その内12.7% (89万人) は非喫煙者と報告され、日本では、**年間約13万人が死亡**しています。また、周囲の人が受動喫煙により、病気を発症することがあり、タバコの煙だけでなく、臭いによっても起こることが明らかになっています。

みなさんはタバコについてどんなイメージをお持ちですか？

タバコに含まれる成分が人間の体に悪影響を与えることはすでにご存じのことでしょう。

タバコは脳卒中や心臓病をはじめ、多くの病気と関係しており、体だけでなく、生活や仕事にも支障がでます。

一日でも早く禁煙することで、ご自身や大切な人の生命を守ります。



あなたにもできる

町内で、禁煙に成功した方の中で、こんな声がかかれました。

禁煙する方法は人によって様々ですが、上手に禁煙するために治療を利用する場合もあるでしょう。現在は、愛媛県の医療機関でも健康保険が適用され、禁煙のサポートを受けることができます。まずは、お近くの病院や保健センターへご相談ください。

わしは誰から言われたわけでも無いけど、長生きしたいし、金もバカらしいから、やめたらええわと思って、きっぱり

止めてからご飯がおいしかったな。口さみしいときは、ガム噛んでまぎらわしよる



～心の健康相談ご案内～

伊方町では心の健康に関する身近な相談の場として、「心の健康相談」を実施しています。

様々なストレス・年齢や身体の節目等からくる心の不調はありませんか？

心の健康や認知症等についての相談に応じますので、お気軽にご利用下さい。相談は専門科医師による個別相談です。

(相談内容) 気分が落ち込む、眠れない、意欲・気力がわかない、物忘れがひどくなった等。その他、心の健康に関する相談。

- ※ 開催日は毎月の広報の中の「保健センターだより」をご覧ください。
- ※ 秘密は厳守致します。相談料は無料です。
- ※ 相談は個別相談となっております。又、予約制になっておりますので、事前に保健センターへご連絡下さい。

(連絡先) 中央保健センター TEL 38-1811

《5月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象		
23日	保健推進員研修会 (町民会館13:00～)	伊方町中央保健センター TEL38-1811 瀬戸保健センター TEL57-2113 三崎保健センター TEL54-1771
25日	あいゆう巡回相談 (中央保健センター10:00)	
29日	1才6ヶ月児健診 (中央保健センター 瀬戸・三崎地域の方 12:45～ 伊方地域の方 13:00～)	
30日	のびのび子育て相談 (中央保健センター9:30～)	
伊 方 地 域	瀬 戸 地 域	三 崎 地 域
11日 育児相談 (スマイルルーム9:30～)	16日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30～)	9日 清見クラブ (三崎保健センター9:30～)
16日 心の健康相談 (中央保健センター13:30～) 【要予約 電話38-1811】	17日 たんぼぼクラブ (瀬戸町民センター9:00～)	16日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30～)
24日 にじいろ広場 (育児相談) (中央保健センター9:30～)		

国民年金保険料は

納付期限までに納めましょう

年金ひろば

国民年金保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内を行っています。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方（被保険者本人、配偶者、世帯主）の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

【日本年金機構からのお知らせ】

平成30年3月5日より、年金請求の手続きや諸変更等の各種手続きが、基礎年金番号だけでなくマイナンバーで行うことが可能となりました。

マイナンバーにより各種手続きを行う場合は、マイナンバー法による本人確認を行う必要があります。そのため、①マイナンバーが正しい番号であることの確認（番号確認）と、②マイナンバーを提出する者がマイナンバーの正しい持ち主であることの確認（身元確認）を次の書類で確認させていただきます。

- ①番号確認書類 ⇒ マイナンバーカード、通知カード、マイナンバー記載の住民票の写し
- ②身元確認書類 ⇒ マイナンバーカード、運転免許証、旅券など



宇和島年金事務所5月の出張相談日

- ▶ 日 時 / 5月8日(火)、29日(火) 10:00~15:30
- ▶ 場 所 / 八幡浜商工会議所
- ▶ 連絡先 / 宇和島年金事務所お客様相談室 TEL 0895-22-5569
- ※予約制のため、必ず事前にご予約ください。

消費生活だより 消費者トラブル?と思ったら…。

悪質商法等の消費者トラブルは、新しいタイプの手口が次々に発生します。消費者トラブルかもしれないと思ったら、すぐに信頼できる身近な人や消費生活センターに相談することが大切です。契約上のトラブルで、お金を払ってしまうと返してもらえないことは大変なので、できるだけ支払う前に対処することが有効です。支払った後にクーリング・オフなど事業者に解約を申し出るにも、期間の制限があります。なるべく早く相談しましょう。

■相談をする時の準備

- 相談内容を分かりやすく説明するため、経緯などをメモして整理しましょう。
- 契約書、領収書、パンフレット、保証書など関係資料を準備しましょう。
- 製品事故で病院へ行った場合は、診断書、医療費の領収書など損害に関する資料を用意しましょう。

■消費生活センターや窓口が分からない場合や急ぐ時

「消費者ホットライン☎188」へ電話をかけると、最寄りの消費生活相談窓口につながります。

消費者ホットラインは、土・日・祝日でも利用できます。お近くの消費生活センター等が開所していない場合、国民生活センターに電話につながります。

■相談はご本人からが原則

どのような状況で、どのようなことを言われ、どのように考えたのかを正確に伝えないと相談員が適切に判断できません。ご本人が相談できない場合は、ご本人の了解を得て事前によく話を聞き、ご本人と一緒に相談しましょう。



何か不安なことが
ありましたら
ご相談ください

相談窓	愛媛県消費生活センター	TEL 089-925-3700	町民課環境対策室	TEL 38-2653
	瀬戸支所地域住民室	TEL 52-0112	三崎支所地域住民室	TEL 54-1111

ごみ出しルールとマナー を守ってきれいな町に!

問い合わせ先

役場町民課 環境対策室 ☎38-2653

瀬戸支所 地域住民室 ☎52-0112

三崎支所 地域住民室 ☎54-1111

伊方町イメージキャラクター
サザンデュー

食べ物を無駄にしていますか？

日本国内では売れ残りや期限切れの食品、食べ残しなど、本来食べられたはずの、あるいは食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」が、国民一人当たり、毎日、おにぎり1～2個分（年間約621万トン）発生しているといわれています。これは、世界全体の食料援助量（年間約320万トン）の約2倍に匹敵するものです。

大切な食べ物を無駄に捨てることは、もったいないだけでなく、ごみの排出量を増やすなど環境負荷を増大させてしまいます。

家庭においては、食材を「買い過ぎず」「使い切る」「食べ切る」、「賞味期限」を正しく理解する、残った食材は別の料理に活用するなどの工夫で、また、外食時には食べきれない分量を注文しないなどで、食品ロスを削減することができます。

みなさんも、食品ロスについて考え、食品ロスを減らす生活を実践してみませんか。

伊方町イメージキャラクター
サザンデュー

食品ロス削減に向け「30・10運動」を実践しましょう！

飲食店等から発生する食品ロスには、お客さんの食べ残しが多く含まれており、農林水産省で調査した「食品ロス統計調査・外食調査（平成27年）」では、宴会時における食べ残しの量が、食品使用量に対して14.2%もあるとの結果が出ています。

そこで伊方町では、懇談会や懇親会時に乾杯後30分と終了前10分を離席せずに食べ残しを減らす「30・10（さんまる・いちまる）運動」について呼びかけています。

職場での歓送迎会などの宴会では、“もったいない”を心がけ、「30・10（さんまる・いちまる）運動」に取り組んでいただき、環境にやさしい宴会にご協力をよろしくお願いします。

宴会時には、次の3つのことに取り組みましょう！

- 1 注文の際には適量を注文しましょう。
- 2 乾杯後30分間は席を立たずに料理を味わいましょう。
- 3 宴会終了10分前は、自分の席に戻って再度料理を味わいましょう。

私有地に個人墓地を作るとは違法です!!!

最近、「自宅近くの自分の土地に、家の墓を造りたい」という相談が多くあります。

しかし、墓地ではない場所に、お墓を造ることは「墓地・埋葬等に関する法律」により禁止されています。

また、個人で墓地を造ることも、基本的に認められておりません。違反した者には罰則もありますのでご注意ください。



進路ガイダンス

3月16日(金)、今年度第2回目となる進路ガイダンスを行いました。

まず始めに、劇団小豆組の皆さんによる進路寸劇を鑑賞しました。初めて演劇を見る生徒もあり、その内容にどんどん引き込まれ、楽しいだけではなく、進路選択をしっかりと考えることの大切さを勉強することができました。

その後は2部構成で、各学校の先生やビジネススマナーの先生にガイダンスをしていただきました。



今回の進路ガイダンスは、株式会社さんぽうさんに御協力いただき、19の学問分野に分かれたガイ

ダンスを行いました。講師の先生から説明していただき、生徒は自分の進路についてしっかりと考える機会となりました。

1年間の振り返り

3月20日(火)、地域おこしに関する取組についての1年間の振り返りを全校生徒で行いました。



「せんたんミーティング」については、今年度行ってきた地域おこしの集大成であり、全校生徒が真剣に発表を聞いてい

ました。次に広島県尾道市での県外視察研修について「空き家再生プロジェクト」を中心に、さまざまな取組についての報告がありました。宮崎県小林市での県外視察研修については、道の駅や市役所を回る中でインナープロモーションについての報告があり、生徒たちはインナープロモーションの大切さを強く感じている様子で、地域の良さや課題を知る良い機会となりました。県外視察研修を行うにあたって、協力してくださった伊方町の方々、本当にありがとうございました。

Hey! Ya'll!

伊方町国際交流員リア・ミラーの毎月記事 Volume 9



長い間実家を離れていると、最近小さなことでも記憶を強く呼び起こします。

例えば、朝食。私は朝食を食べながら、子どもの頃の思い出が頭に浮かびます。ほぼ毎週末、母はたくさんの朝食を作りました。ベーコン、ソーセージ、ハム、キャンタロープ、目玉焼きとスクランブルエッグ、そして、南部料理の代表的朝ご飯、ビスケット&グレービ。ビスケットそのものは有名ですが、ビスケット&グレービはアメリカでは南部料理の朝食として知られています。ビスケットは母の手作りで、祖母のレシピを使いました。父はビスケット&グレービが大好きですが、一番好きな朝ご飯はビスケット&チョコグレービです。母はこれを大量に作って、家族の皆で一緒に食べました。何時間も話したり、笑ったりしました。母がどれほど頑張ってくれたかということは、大人になった今よく分かります。でも、母にとって大事だったのはご飯ではなく、家族との時間でした。

実は、父は朝食に関してあるこだわりがあります。それは「飲み物」です。父は一つの飲み物では満足できません。いくつもの種類が必要です。ミルク、チョコミルク、オレンジジュース、トマトジュース、コーヒー、たまにスイートティもあります。なぜそんなにいるかと聞いた時、「味合わせ」と答えました。それはどういう意味か、私たちもよく分かりません。父はカップをまるでバリケードのように皿の前に並べて、朝ご飯を盗み食いの手から守っています。誰も盗もうとしなかったのに。私は一度、反応が気になって、飲み物を一つ取りました。父は怒ったり、叱ったりしませんでした。ただ捨てられた犬のような悲しい顔をして、ずっと私の方を見つめました。妙な罪悪感に押しつぶされ、30秒も持たず、返しました。今となっては、その液体バリケードが懐しいです。

実家で過ごしていた時、私たちの笑い声が家中に響きました。この時間はかけがえのないものだと私は今でも思います。決して忘れない大切な思い出です。



川柳募集

皆さんに親しまれている川柳の応募により、防災意識の高揚を図ることと、八幡浜地区を広くPRすることを目的に、以下のテーマの作品を募集します。

審査については、小学生の部、中学生の部、一般の部（高校生以上）の3部門に分けて実施します。

- ★ テーマ 1 消防川柳（防火・防災・救急など消防に関するもの）
2 八伊予川柳（八幡浜、伊方、三瓶をイメージするもの）
- ★ 応募方法 郵送、FAX、電子メールまたは、各所に設置してある応募箱に投函
※ 電子メールを利用される方は、必ず応募用紙を添付し送信してください。
メール本文に必要事項を直接入力されたものは無効となります。
お一人が各テーマに複数応募することも可能です。

- ★ 応募資格 愛媛県在住者
- ★ 募集期間 平成30年5月1日(火)から8月10日(金)まで(必着)
- ★ その他 お寄せいただいた個人情報については、目的に限り利用し、適正な管理を行います。
- ★ 問合せ・送付先

〒796-0010 八幡浜市松柏丙796番地 八幡浜地区消防本部予防課
 TEL 23-0119 FAX 22-5227
 八幡浜地区消防本部ホームページ <http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>
 応募アドレス senryuu2018@fd-yawatahama-ehime.jp

八幡浜地区消防署

本署 22-0119 第一分署 53-0311
 総務課 24-0119 第二分署 36-3119
 予防課 23-0119

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

ホームページ
URL QRコード



管内の火災・救急概況

平成30年1月1日～3月31日現在

地区別	火災	救急
三崎地区	0	41
瀬戸地区	1	28
伊方地区	0	59
合計	1	128



九町保育所入所式

4月5日(休)、九町保育所で入所式を開催しました。新入所園児3人を含めた園児25人と、保護者、関係者らが出席しました。

園児たちは、最初は少し緊張した様子で、大瀧所長の「お散歩に行ったり、プールをしたり楽しい思い出をたくさん作りましょう」というあいさつや、二宮九町小学校長の「小学校にも遊びにきてください」という言葉を聞いていました。

あいさつのあとは、先生、来賓、保護者らと一緒に「おはながわらった」を歌い、担任の先生から園児ひとりひとりの名前が呼ばれると、大きな声で元気な返事をしていました。

お知らせ・募集

18歳から29歳必見！初めての海外旅行応援キャンペーン実施中！

松山空港にはソウル線と上海線の2つの国際定期便が就航しており、気軽に海外旅行を楽しむことができます。

今なら、18歳から29歳までの若者の初めての海外旅行を応援するため、松山空港のソウル線若しくは上海線を利用する旅行商品の価格が5千円引きとなるキャンペーンを実施中！

詳しくはキャンペーンサイトをご確認ください。

▼キャンペーン期間

4/1(日)～翌年3/31(日)

問 県国際交流課

TEL 089-912-2313

FAX 089-921-5931

愛媛県職員募集

愛媛県職員採用候補者（上級）

試験を次のとおり実施します。

○第1次試験 上級

▼月日 6/24(日)

▼会場 松山・東京・大阪のいずれかで受験可能

また、民間企業等での職務経験

愛媛県南予地方局からのお知らせ

**平成30年度
自動車税納期内納付キャンペーン**

自動車税の納期限は、5月31日(木)です。

◎今年度からクレジットカードでの納付が可能になりました。

そのほか、金融機関やコンビニ、郵便局でも納めることができます。

※納税通知書は5月10日頃送付予定です。

▶納付場所 金融機関、コンビニエンスストア、郵便局、県地方局・支局

▶問い合わせや納税の相談窓口 南予地方局八幡浜支局税務室

TEL 0894-22-4111（内線231、232、241）

自動車税は、車検を受けるときに納めればよいというものではありません。

必ず納期限内にお忘れのないよう納めてください。



者を対象とした試験を実施します。受験資格、申込み方法等詳細につきましては、愛媛県職員採用情報ホームページをご覧ください。
なお、各試験案内は5月11日(金)から愛媛県職員採用情報ホームページでダウンロードできます。
問 愛媛県人事委員会事務局
TEL 089-912-2826

**5月3日（木・祝）10：00～
第3回はなはな祭り**

GW真っ只中、5月3日(木祝)、三崎フェリー乗り場横・佐田岬はなはなで「第3回はなはな祭り」を開催します。

大迫力の海上花火大会、毎年大人気の海鮮バーベキュー、魚のつかみどりにコンテナタワー世界大会、ブイリンピック世界大会という2つの世界大会も開催します。今回は、あの豊漁祭を彷彿とさせる「漁船パレード」を行います。大漁旗を盛大に掲げた漁船に乗り込んで、佐田岬灯台へ向けてGO!! 普段味わえない体験をしてみませんか？老若男女誰でも楽しめるプログラムがいっぱいです！



臨時駐車場

三崎小・中学校グラウンド（メイン会場まで徒歩5分）

問 はなはな祭り実行委員会
（佐田岬ツーリズム協会）TEL 54-2225



タイムスケジュール

- 10：00 オープニングセレモニー
- 10：15 餅まき
- 10：40 漁船パレード（1回目）
- 12：30 漁船パレード（2回目）
- 12：30 サザエ詰め放題
- 13：00 魚のつかみ取り
- 14：00 コンテナタワー世界大会
- 16：00 ブイリンピック世界大会
- 17：30 みかんまき
- 19：40 海上花火大会

◎このほか、コンサート・ライブなどのステージイベントや、出店販売などのイベントを開催予定です。

5月 暮らしのカレンダー

1 火	
2 水	
3 木	第3回はなはな祭り 憲法記念日
4 金	みどりの日
5 土	こいのぼりまつり(二名津) こどもの日 端午の節句 児童福祉週間(～11日)
6 日	湯あがりマルシェ(亀ヶ池温泉 10:00～15:00)
7 月	
8 火	世界赤十字デー
9 水	
10 木	人権の日
11 金	(犬・ねこ)
12 土	看護の日 児遊館DVD上映会(児遊館 ①10:00～、②14:00～) ピップスおはなし会(図書館 13:30～)
13 日	メロディー市(きらら館、瀬戸農業公園、佐田岬はなはな) 母の日
14 月	
15 火	
16 水	
17 木	
18 金	給食サービス事業(町見地区) (犬・ねこ)
19 土	佐田岬ふるさとウォーク2018
20 日	伊方町ターゲットバードゴルフ大会(伊方町民グラウンド) 伊方町チャリティーゴルフ大会(内子町)
21 月	
22 火	
23 水	佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00～)
24 木	
25 金	給食サービス事業(伊方地区) (犬・ねこ)
26 土	ピップスおはなし会(図書館 13:30～) 児遊館工作教室(児遊館 14:00～)
27 日	
28 月	
29 火	
30 水	
31 木	世界禁煙デー

(犬・ねこ) 犬、猫引取り(役場、瀬戸・三崎支所、町見出張所へ9:00までに)

平成30年 5月5日(土)～11日(金)

「児童福祉週間」

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間は「児童福祉週間」です。

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考え、児童福祉の理念の普及および啓発を図るため、全国でさまざまな行事が行われています。

次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかで安心・安全に生活できる環境・社会づくりに地域一体となって連携・協力しましょう。

《平成30年度児童福祉週間標語》

あと一歩

力になるよ

その思い



5月 暮らしの相談事業開催日

- 9(水) 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00～16:00
- 11(金) 特設人権相談所
瀬戸町民センター 13:30～16:00
行政相談所
瀬戸町民センター 13:30～16:00
- 15(火) 消費生活相談
役場1階相談室 9:00～16:30
- 16(水) 当番司法書士事務所
三崎支所 13:30～16:00
- 17(木) 心配ごとと法律相談
瀬戸町民センター 14:00～17:00
- 18(金) 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30～12:00

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL 38-2360)へ予約をお願いします。

伊方発電所の状況

- ① 運転状況について(平成30年3月末日現在)
- 伊方1号機(廃止措置)
 - 伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)
第23回定期検査中
 - 伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)
第14回定期検査中
- ② 異常事象等について
- 3月においては、伊方発電所からの異常事象等の通報はありませんでした。



伊方2号機廃止決定

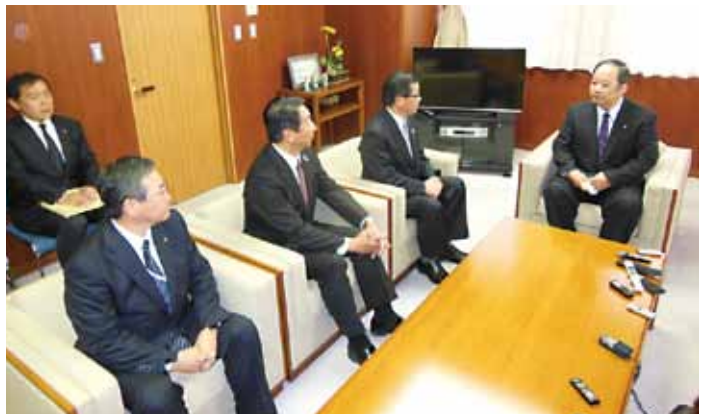
3月27日、四国電力㈱の取締役会において伊方2号機廃止を決定したことについての報告がありました。

原子力発電所の運転期間は原則40年、設備の健全性が確認されればさらに20年の延長運転が認められますが、伊方2号機については昭和57年3月の運転開始から今年3月で36年を経過しております。

四国電力㈱は3号機の再稼働以降、2号機の方針について検討していましたが、運転可能期間、出力規模等、さまざまな要素を総合的に勘案し、廃止を決定しました。

佐伯社長は2号機の運転開始から長年にわたり四国の電力の安定供給に努めることができたことに関し、建設計画段階から理解と協力をいただいた伊方町の住民の皆さまに対し感謝の意を表し、今後の廃止措置の手続きを確実に進め、安全確保を最優先に取り組むと話されました。

高門町長は廃止措置にあたっては安全を最優先に取り組むこと、住民に対して十分な説明を行うことを求めました。



町内の交通事故(3月)	29年度
物損事故.....9件	累計.....149件
人身事故.....1件	累計.....15件
傷者.....1人	累計.....18人
死亡.....0人	累計.....0人

お礼

神戸市にお住まいの中矢忠成様から広報紙編集費用にとご寄附をいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

まごころ銀行

次の方々から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ、善意のご寄付をいただきました。有意義に活用させていただきます。

- ・伊方町瀬戸赤十字奉仕団様
- ・三崎中学校生徒会様
- ・西宇和郡母子寡婦福祉連合会様
- ・伊方町商工会女性部伊方支部様

● 伊方町の人の動き (平成30年3月末日現在) 増減事由は3月中

	人口	9,553人 (-68人)
	男女	4,576人 (-33人)
	世帯	4,977人 (-35人)
		4,657世帯 (-15世帯)

	出生	3人		転入	25人
	死亡	21人		転出	75人

元気いっぱい! 伊方町トピックス

きららまつり



- ①伊方堂々太鼓ジュニアの演奏
- ②特産品販売
- ③サダンディー・チビダンディーとのジャンケン大会
- ④⑤昔遊び体験コーナーの竹鉄砲
- ⑥綿菓子を美味しそうにほおばる子どもたち
- ⑦SKNによる「ぬたうなぎの唐揚げ」
- ⑧四電グループによる苗木の配布
- ⑨裂き織り体験コーナー

4月8日、道の駅伊方きらら館で、伊方町特産品販売連絡協議会主催の「第23回きららまつり」が開催されました。伊方堂々太鼓ジュニアの力強い演奏で幕が開け、毎年恒例のもちまきには多くの人が詰めかけていました。

特産品販売では、商工会やJA、漁協、生活研究協議会などの各種団体が出店し、しらすのかき揚げバーガーやちらし寿司などの特産品を販売しました。また、今回はまちづくりグループSKNが「ぬたうなぎ」を使った「ドラゴンボール焼

き」を販売し、注目を集めていました。

そのほか、四電グループによるあじさいの苗木・有機たい肥の無料配布には長蛇の列ができ、あっという間に配布終了となっていました。

また、サダンディー・チビダンディーとのジャンケン大会や、竹筒鉄砲とゴム鉄砲の昔遊び体験コーナーは子どもたちに大人気でした。

当日は、風が強く気温が低い中ではありましたが、多くの人々が来場し伊方きらら館は賑わっていました。

編集後記

今年度より広報担当となりました。周りの方々に協力いただきながら、さまざまな情報を届けたいと思います。

これから、イベント等の取材でお伺いすることも多くなるとお思いますので、その際にはお声かけください。いろいろなお話を聞かせていただきます。

これからよろしくお願いたします。

(広報担当)

今年度の入学式は、水ヶ浦小学校にお邪魔しました。高学年のお兄さん、お姉さん handsを引かれて入場してくる姿はとても初々しく感じました。

水ヶ浦小学校は今年度もって閉校します。そのことを考えると切ない気持ちになりました。今年度は様々な行事が開催されることと思います。水ヶ浦小学校の皆さん、そして、地域の方々にとっていつまでも心に残る思い出の1年となつてほしいと思います。

(ふれあい担当)



広報いかた 5月号

2018 No.158

編集 伊方町 総合政策課

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
TEL 0894-38-0211